

令和5年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
作業技術研究会（夏期）開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
農研機構東北農業研究センター
水田輪作研究領域長 迫田登稔

1. 趣 旨

スマート農業推進のためのプロジェクトでは、導入効果やメリットが強調されることが多く、導入を検討するときに考慮すべき適用条件や利用時の留意事項などの情報が欠落していることがあるため、本研究会では技術の適用条件、留意事項の整理、共有を目指しているところである。そこで本研究会では、引き続き「スマート農業技術の進展と活用事例」として、スマート技術を実用する際に有用となる情報を共有することを主眼とする。

2. 開催日時 令和5年8月21日（月） 14：00 ～ 17：00
8月22日（火） 8：30 ～ 12：00

3. 開催場所

- (1) シンポジウム（農業食料工学会東北支部との合同開催）・検討会：
弘前大学（青森県弘前市文京町1）
- (2) 見学会：
株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック（青森県平川市館山前田85-2）、
農事組合法人アグリ田舎館（青森県南津軽郡田舎館村田舎館中辻10-1）、
青森県産業技術センター農林総合研究所（青森県黒石市田中82-9）

4. 日 程

- 1) 合同シンポジウム（14:00～15:55）
テーマ：「スマート農業技術の進展と活用事例」
- (1) クボタのスマート農業技術への取り組み紹介
株式会社クボタ 及川一也
- (2) ヤンマーのスマート農業技術への取り組み紹介
ヤンマーアグリジャパン株式会社 稲葉進之助
- (3) ジョイ・ワールド・パシフィックのスマート農業技術活用事例について
株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック 佐々木憲昭
- (4) 十三湖土地改良区のスマート農業の活用への取り組み
十三湖土地改良区 江良浩二
- 2) 検討会（16:00～17:00）
①夏期研究会テーマに係る各県の現状と課題および外部資金獲得に向けた課題提案等
②令和5年度作業技術研究会（冬期）重点検討事項、ほか
- 3) 見学会（8:30～12:00）
・株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック
・農事組合法人アグリ田舎館
・青森県産業技術センター農林総合研究所

5. 参集範囲

国立研究開発法人試験研究機関および公設試験研究機関の関係者、農林水産省、大学、県行政部局・県普及部局の関係者、その他推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

農研機構東北農業研究センター 農業放射線研究センター 金井源太

〒960-2156 福島県福島市荒井字原宿南 50

TEL : 024-593-6175 FAX : 024-593-2155 E-mail : kanaigen@affrc.go.jp